

徳久剛司・千葉大学長の祝辞

本日は医学部開設、本当におめでとうございませう。高木理事長の10年以上の努力が実ったことに、心からお喜びを申し上げます。

以前、成田に医学部の話が持ち上がった時に高木理事長にお会いして、新しい医学教育に対する熱い想いやその人柄に惚れ込み、医学部新設は実現するぞ、と思ったことが思い出されます。新任の教授選考の際に1時間の英語の講義を課したこと、入試では全受験生に1時間もの面接を行ったことなどを聞いて、改めて感心しました。新設医学部が世界水準の医師を養成するための地盤は、十分だと思ひます。一方、地域医療にも熱心で、今日も2020年に成田市に新設される附属病院を千葉県の基幹病院にすると明確に言っていただきました。千葉県は医師数が全国ワースト3だという実情もあるので、ほっとしました。今後は千葉大学も一緒に、教育研究や人事交流等で協力しながら、世界に向けた国際的な医療人材の育成を進めていきたいと思ひます。